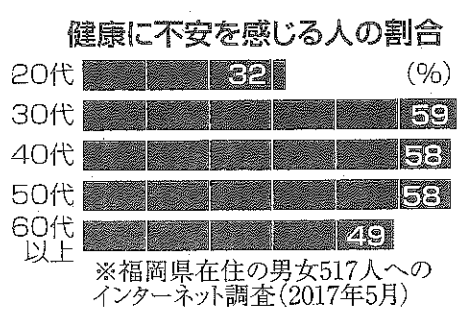


**30—50代に健康不安強く**



今年5月、福岡県内に住む男女517人に、インターネット上で健康意識などについて尋ねた。「自分の健康に不安がある」と感じている人の割合は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせ、全体で54%だった。一方、健康不安を感じていない人は23%だった。

世代別に見ると、健康不安を感じる人の割合は、60代以上よりも30～50代の方が高かった。30～50代は仕事や家事・育児で忙しい世代とあって、健康管理が後回しになりがちで、不安が強くなっていると考えられる。

市場調査会社ジーコムまとめ、随時掲載